

市会調査報告

タビタビ通信 Vol.6



公明党横浜市議員団政務調査会旭代表 横浜市議員

和田 卓生

「相鉄・JR直通線」の説明会すすむ 「相鉄・東急直通線」

過日、私が審議委員を務める横浜市都市計画審議会に神奈川県「相鉄・JR直通線」の地元説明会の報告が行われました。

神奈川県「相鉄線西谷駅とJR東海道貨物線羽沢駅とを結び(平成27年完成予定)、さらに羽沢駅と新横浜駅を經由して東横線日吉駅とを結び(平成31年完成予定)鉄道路線です。この結果、相鉄線とJR線が相互に入り、旭区から新宿まで直通線ができ、15分も乗車時間が短縮されます。その後には、西谷駅から新横浜駅を經由して東横線渋谷駅・東急目黒線目黒駅までの相鉄・東急直通線が完成します。二俣川から新横浜まで9分、渋谷まで39分、目黒まで38分で到着いたします。

神奈川県「相鉄線」が急速に具体化したのは、新たな鉄道整備手法である「都市鉄道等利便増進法」が制定されたからです。この制度は、鉄道の営業と建設を分けて、建設については費用を国・地方・鉄道運輸機構が三分割することによって、鉄道事業者と地方の負担を軽くしたものです。

この神奈川県「相鉄線」の負担費予算については、横浜市議会では公明党は当然のこと、自民党・民主党も賛成しましたが、国会では、民主党は反対してしまいました。

